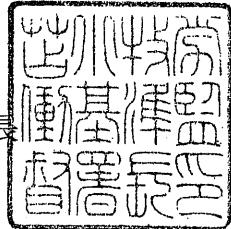


苫小牧基署発 1204 第1号  
令和元年 12月4日

関係団体の長 殿

苫小牧労働基準監督署長



### 「北海道冬季ゼロ災運動」の取組について（協力依頼）

労働災害防止対策の推進につきましては、日頃より御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、北海道はこれから本格的な冬を迎える、雪や凍結による労働災害の多発が懸念されるところです。

過去の災害発生状況からみると、事務所等の出入口や作業通路の凍結などによる転倒災害や建物の屋根等の除雪作業に伴う墜落災害が多く発生しており、特に転倒災害については、昨年度の12月から3月までの運動期間中に発生した当署管内の労働災害174件のうち、約4割の65件となり、このうち凍結等の環境に起因するものが約7割を占める45件となっています。

また、降雪や気温の変化により路面が凍結することによる自動車のスリップ、吹雪等による視界不良による交通事故、屋内作業場の換気の悪い場所で内燃機関を使用すること等による一酸化炭素中毒も毎年発生しています。

このため、北海道労働局及び管下労働基準監督署では、冬季特有の労働災害を大幅に減少させることを目標に、別添リーフレット記載の実施要領により、「北海道冬季ゼロ災運動」を展開することといたしました。

つきましては、本運動の趣旨を御理解いただき、傘下会員事業場に対して、本リーフレットを配付する等により本運動の取組について周知啓発されますようお願い申し上げます。

また、「STOP！転倒災害プロジェクト」も別添のとおり継続して実施しておりますので、併せて周知啓発いただきますようお願いいたします。

※ リーフレットは北海道労働局のホームページからダウンロードすることができます。同ホームページ内の掲示場所は、次のとおりです。

- ・ ホーム > 各種法令・制度・手続き > 安全衛生関係 > 安全関係 > 労働災害防止について > 冬季の労働災害防止について、転倒災害防止について

# 北海道冬季ゼロ災運動

## 冬季特有の労働災害を防止しよう！

冬季において、凍結等による転倒、自動車のスリップや吹雪等による視界不良時の交通事故、除雪作業に伴う墜落災害、屋内での内燃機関、練炭、ジェットヒーター等の使用による一酸化炭素中毒が発生しています。

「北海道冬季ゼロ災運動」とは、これら冬季特有の労働災害の防止に向けて事業者が行う具体的な取組事項を幅広く水平展開するものです。

労使が協力して「北海道冬季ゼロ災運動」に取り組みましょう。



取組期間

令和元年12月1日から令和2年3月31日まで

主唱者

北海道労働局・各労働基準監督署（支署）

実施者

事業者

重点灾害

転倒災害、高所における除雪作業災害、交通労働災害  
一酸化炭素中毒



### 転倒災害

#### 事例 1

概要 死亡災害 2月 午前1時 発生

除雪車による、道路排雪直後の路面で転倒し、頭部を強打した。

#### 防止対策

滑りにくい靴を着用するとともに、排土板等で締め固められた滑りやすい部分（光っている部分）は、できる限り避けて通行すること。

#### 事例 2

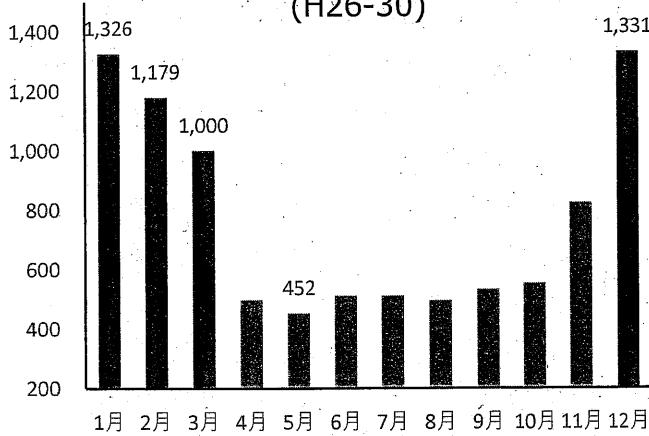
概要 休業災害 3月 午前8時 発生

事業場敷地内を歩行中、凍結路面で転倒した。

#### 防止対策

- 通路等は凍結防止対策（融雪剤、砂の散布、融雪マット等）を講ずること。
- 滑りにくい靴を選定し、着用すること。

転倒災害発生状況  
(H26-30)



こんな場所は要注意！

- 凍結路面
- 再凍結した場所
- 除雪機械等が通過した直後のつるつる路面
- 交差点の手前（横断歩道）
- 薄っすらと雪が積もった道路
- 屋外階段



# 北海道冬季ゼロ災運動取組内容

## 共通事項

- 1 経営トップが冬季ゼロ災に向けた各種対策の実施に積極的に取り組むこと。
- 2 冬季特有の要因を踏まえたりスクの見積りを行い、ハザードマップ等を作成するとともに、リスク低減措置（リスクアセスメント）を講ずること。また、作業開始前のKY（危険予知）活動、災害事例を取り入れた安全衛生教育を実施すること。
- 3 安全衛生管理体制を整備し、安全担当責任者自らが具体的な災害防止活動の管理を行うこと。
- 4 気象情報を事前に把握した上で、これに応じた作業スケジュールを計画すること。

また、大雪、低温等の警報・注意報発令時の関係者への周知徹底及び落雪のおそれや悪天候時の作業中止基準を策定すること。

- 5 寒冷な作業環境下での長時間労働は避けるほか、屋外作業においては、日照時間が短いことを考慮した作業スケジュールを設定すること。
- 6 初めて北海道の冬を経験する者に対して、冬季用の靴の使用や雪道の歩き方（小さな歩幅で、靴の裏全体を着け、走らずゆっくり歩くこと）、自動車の冬道運転等の安全教育を行うこと。

## 転倒災害防止対策

- 1 敷地内の安全通路を指定し、段差や凹凸、突起物、継ぎ目等のつまずく原因の改善及び除雪、滑りやすい場所における融雪剤、砂の散布、温風機の設置、滑り止めの設置等による対策を講ずること。
- 2 滑りにくい靴の着用、屋内に入る場合は、外靴に付着した靴裏の雪、水分の除去を徹底すること。
- 3 マイクロバス等での通勤時には、乗降の際に降車場所の路面状況を確認するとともに、手すり等を利用して降車すること。
- 4 服やズボンのポケットに手を入れて歩行しないこと。

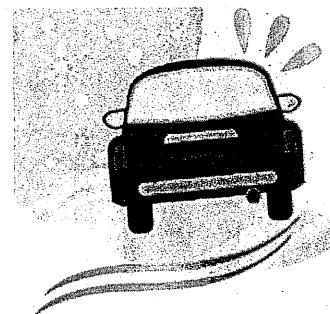


## 高所における除雪作業対策

- 1 作業開始前に除雪する屋根の形状・材質及び軒先の雪庇の状況を確認し、その作業場所に適応した安全な作業方法・作業手順を定め、親綱・ロリップ等を設置するとともに、墜落防止用器具（旧安全帯）を使用すること。
- 2 屋根へ昇降するためのはしごの使用については、上端及び脚部を固定する等の転位防止措置を講ずること。
- 3 屋根の雪下ろし場所周辺には立入禁止区域を設定するとともに、関係労働者以外の立入禁止措置を講ずること。

## 交通労働災害防止対策

- 1 冬道を運転する場合は、路面状況（圧雪・アイスバーン）、天候（吹雪・濃霧等による視界不良）に合わせた速度で走行し、十分な車間距離を確保及び早めブレーキを励行し、危険を予測しながら運転するとともに、早め出発に心がけ、余裕をもった安全運転に努めること。
- 2 運転前に冬用タイヤ（スタッドレスタイヤ）の摩耗の有無について点検を行い、摩耗が認められた場合には、速やかに交換すること。
- 3 走行する道路状況について、交通事故・スリップの危険場所等の情報を収集し、交通安全情報マップ（交通ヒヤリマップ）を作成し活用すること。
- 4 道路脇に雪が高く積み上げられている交差点等の見通しの悪い場所では、車両等を発見しづらいため、徐行を心掛けること。



## 一酸化炭素中毒防止対策

- 1 屋内作業場等、自然換気が不十分なところにおいては、内燃機関を有する機械を使用してはならないこと。  
ただし、やむを得ず使用するときは十分な換気を行うとともに、一酸化炭素濃度を継続的に測定し、作業環境を監視すること。
- 2 屋内で練炭、ジェットヒーター等を使用する場合は、関係者以外の立入を禁止するとともに、関係者が立ち入る場合は十分な換気を行い一酸化炭素濃度を測定した後でなければならないことを徹底すること。



関係者以外  
立入禁止

# 北海道冬季ゼロ災運動

## 冬季特有の労働災害を防止しよう！

冬季において、凍結等による転倒、自動車のスリップや吹雪等による視界不良時の交通事故、除雪作業に伴う墜落災害、屋内での内燃機関、練炭、ジェットヒーター等の使用による一酸化炭素中毒が発生しています。

「北海道冬季ゼロ災運動」とは、これら冬季特有の労働災害の防止に向けて事業者が行う具体的な取組事項を幅広く水平展開するものです。

労使が協力して「北海道冬季ゼロ災運動」に取り組みましょう。



取組期間

令和元年12月1日から令和2年3月31日まで

主唱者

北海道労働局・各労働基準監督署（支署）

実施者

事業者

重点灾害

転倒災害、高所における除雪作業災害、交通労働災害  
一酸化炭素中毒



### 転倒災害

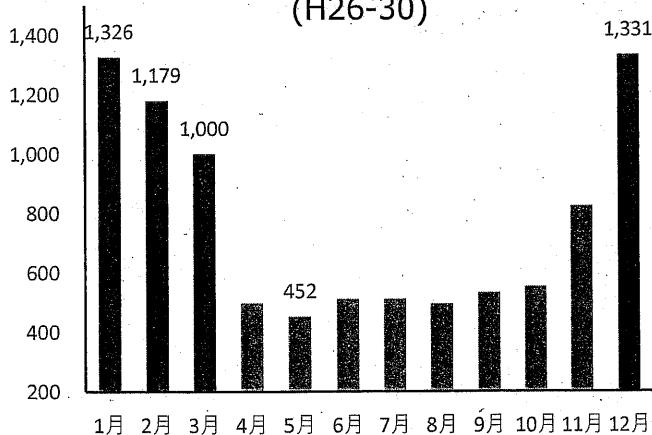
#### 事例 1

**概要** 死亡災害 2月 午前1時 発生  
除雪車による、道路排雪直後の路面で転倒し、頭部を強打した。

#### 防止対策

滑りにくい靴を着用するとともに、排土板等で締め固められた滑りやすい部分（光っている部分）は、できる限り避けて通行すること。

転倒災害発生状況  
(H26-30)



#### 事例 2

**概要** 休業災害 3月 午前8時 発生  
事業場敷地内を歩行中、凍結路面で転倒した。

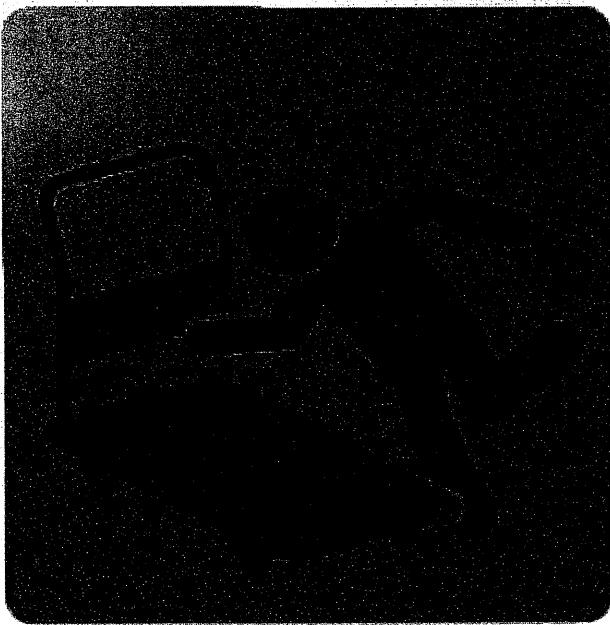
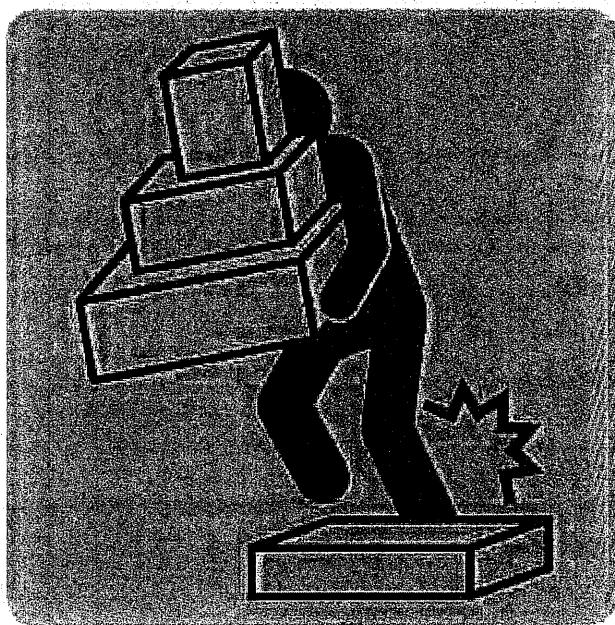
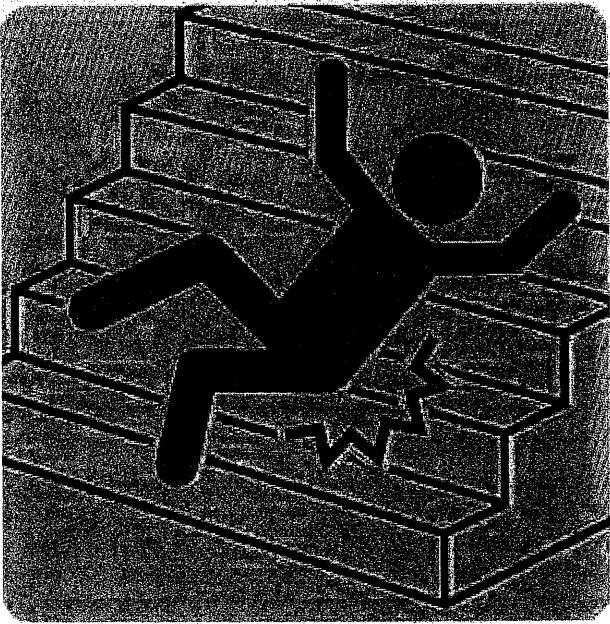
#### 防止対策

- 通路等は凍結防止対策（融雪剤、砂の散布、融雪マット等）を講ずること。
- 滑りにくい靴を選定し、着用すること。

#### こんな場所は要注意！

- 凍結路面
- 再凍結した場所
- 除雪機械等が通過した直後のつるつる路面
- 交差点の手前（横断歩道）
- 薄っすらと雪が積もった道路
- 屋外階段





# STOP! 転倒災害 プロジェクト



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

あなたの職場は大丈夫？

## 転倒の危険をチェックしてみましょう

### 転倒災害防止のためのチェックシート



#### チェック項目

チェック項目	
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか
3	安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか
4	転倒を予防するための教育を行っていますか
5	作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいますか
6	ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などを標識などで注意喚起していますか
8	ながらスマホやポケットに手を入れたまま歩くこと、手すりを持たない階段の昇降などを禁止していますか
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか

### チェックの結果は、いかがでしたか？

問題のあったポイントが改善されれば、きっと作業効率も上がって働きやすい職場になります。どのように改善するか「安全委員会」などで、全員でアイディアを出し合いましょう！ 次頁の「見える化」も効果的です!!



まずは、職場内で情報共有  
転倒危険場所を見る化しましょう！

転倒の危険を感じた場所の情報を収集し、労働者への共有を図ることが大切です。  
危険場所に下のステッカーの掲示を行うなど、転倒の危険を見る化しましょう！

※下のステッカーは、「STOP！転倒災害プロジェクト」のホームページからもダウンロードできます。

切り取り線

転倒危険！



コメント

切り取り線

# STOP! 転倒災害プロジェクト

厚生労働省と労働災害防止団体では、転倒災害を撲滅するため「STOP! 転倒災害プロジェクト」を推進しています。

STOP! 転倒 検索

事業者の皆さまは、職場の転倒災害防止対策を進めていただくとともに、適時にチェックリストを活用した総点検を行い、安全委員会などの調査審議などを経て、職場環境の改善を図ってください。

## 転倒災害の特徴

### 特徴1 転倒災害は最も多い労働災害！

休業4日以上の労働災害、約12万件のうち、転倒災害は約2.8万件と最も多く発生しており、近年増加傾向です。

### 特徴2 特に高年齢者で多く発生！

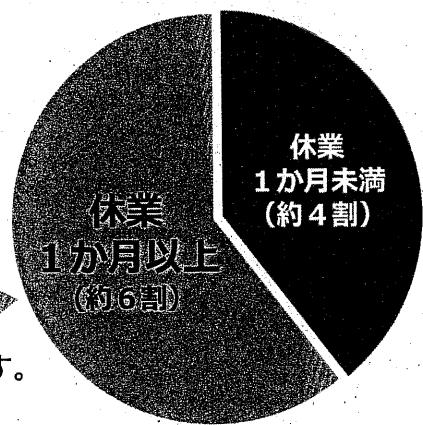
高年齢者ほど転倒災害のリスクが増加し、55歳以上では55歳未満と比較してリスクが約3倍に増加します。

### 特徴3 休業1か月以上が約6割！

転倒災害による休業期間は約6割が1か月以上となっています。

### 特徴4 冬季に多く発生！

降雪の多い地域では、冬季に多く発生しています。



「平成29年転倒災害による休業期間の割合」 労働者死傷病報告  
(厚生労働省) より作成

## 転倒災害の主な原因

▶転倒災害は、大きく3種類に分けられます。皆さまの職場にも似たような危険はありませんか？

滑り	つまずき	踏み外し
<主な原因>	<主な原因>	<主な原因>
<ul style="list-style-type: none"><li>床が滑りやすい素材である。</li><li>床に水や油が飛散している。</li><li>ビニールや紙など、滑りやすい異物が床に落ちている。</li><li>路面等が凍結している。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>床の凹凸や段差がある。</li><li>床に荷物や商品などが放置されている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>大きな荷物を抱えるなど、足元が見えない状態で作業している。</li></ul>

## 転倒災害防止対策のポイント

▶転倒災害を防止することで、安心して作業が行えるようになります。

4S(整理・整頓・清掃・清潔)	転倒しにくい作業方法	その他の対策
<ul style="list-style-type: none"><li>歩行場所に物を放置しない</li><li>床面の汚れ(水、油、粉など)を取り除く</li><li>床面の凹凸、段差などの解消</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>時間に余裕を持って行動</li><li>滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行</li><li>足元が見えにくい状態で作業しない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>移動や作業に適した靴の着用</li><li>職場の危険マップの作成による危険情報の共有</li><li>転倒危険場所にステッカーなどで注意喚起</li></ul>

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください！

「STOP! 転倒災害プロジェクト」

STOP! 転倒 検索

(2018.11)